



八幡馬への絵付け体験



ものづくり体験工房

八戸地方の郷土玩具、八幡馬への絵付け体験や、民俗芸能「えんぶり」の舞手「太夫」が被る烏帽子のミニチュアの作製体験ができます。体験を通して、八戸の文化に触れてみませんか。



- ▶ **料金**…1,100～2,700円※体験工房参加者は入場無料
 - ▶ **場所**…史跡根城の広場（八戸市大字根城字根城47）
 - ▶ **休場**…毎週月曜日（第1月曜日・祝日を除く）・祝日の翌日、年末年始※隣接する八戸市博物館は、工事のため休館中
- 問ものづくり体験工房 ☎0178-41-1726

News +

健康増進に向け協力連携協定を締結

市は株式会社バイタルネットと健康増進に関する連携協定を締結しました。同社は東北を中心に、医薬品の卸売事業や介護関連事業を行っており、イベントへのブース出展や災害時の協力などを通して、市民の健康づくりや生活習慣病予防などに連携して取り組みます。

10月21日に市役所で調印式を開催。調印を終えた、同社久慈支店の工藤貴志支店長は「健康を通じて地域の魅力向上に寄与できるように、市と協力して取り組んでまいります」と意気込みを語りました。



協定書を掲げる遠藤市長と工藤久慈支店長

除雪作業に協力願います

INFO

問下記の除雪担当

- ❶ 冬季間の安全で円滑な道路交通確保のため、道路の除雪を行います。早朝や夜間の限られた時間で作業するため、除雪が遅れる場合や騒音・振動が発生することがあります。ご理解ご協力をお願いします。
- ❷ **除雪作業でのお願ひ**：❶ 除雪の際、やむを得ず出入り口に雪が残る場合があります。玄関口や私道などは各家庭や地域での雪かきにご協力ください。
- ❸ 路上駐車は、除雪の妨げになるのでやめましょう。
- ❹ 道路への雪出しは、事故原因となるのでやめましょう。
- ❺ 作業中の除雪車は危険です。近付かないでください。
- ❻ 市道への凍結抑制剤散布に協力できる人は、区長を通じて連絡願います。



【除雪の担当】	
○国道45号	☎53・2790
問三陸国道事務所久慈維持出張所	
○国道281号・395号・県道	☎66・9688
問東北広域振興局道路整備課	
○市道（久慈地区）	☎52・2151
問道路河川維持課	
○市道（山形地区）	☎72・2129
問産業建設課	

市税の納め忘れはありませんか

INFO

問収納課 ☎52-2368

市税は、私たちが安心して生活するための貴重な財源です。令和6年度の収納率は、97・48％と多くの人から納付いただいています。

市では税収入の確保と税負担の公平性の観点から、市税を滞納している人には、法律に基づき財産調査（金融機関や勤務先への照会など）や滞納処分（預金や給与差し押さえなど）を実施しています。

令和6年度は、285件の滞納処分を執行しました。

財産調査から滞納処分まで

納期内に納付が確認できない場合、滞納処分を前提とした財産調査を実施します。納期限から一定期間が経過しても納付が確認できない場合、督促状や納税催告書などによ

り、滞納があることを通知し、指定期日までに納税相談がなく未納の場合は、予告なく滞納処分を執行します。

差し押さえした預金や給与などは、市税に充当します。不動産や動産の場合は、公売に付したうえで売却代金を市税に充当します。

納付が困難な場合は相談を

次の❶、❷の両方に該当する場合、納期内の納税を猶予される場合があります。やむを得ない理由で、一時的に納期限内に納付することが困難な場合は相談ください。

❶ 納期内に納税ができる資力が
ない場合

❷ 「ケガや病気」大幅な収入減」「災害による被害を受けた」に該当する場合

実践的な避難訓練で有事に備える

NEWS

久慈翔北高等学校避難訓練



非常食を紙皿に盛る生徒

久慈翔北高等学校が11月5日、門前校舎と野田校舎で避難訓練を実施しました。同校門前校舎には、カムチャツカ半島付近の大地震で津波警報が発表された7月30日に、約300人が避難。その際生徒や職員も避難者の対応に当たっており、学校全体の防災力を高めるために今回実施されました。

門前校舎では1年生から3年生まで、約360人が参加。震度7の地震が発生したことを想定し、1年生はグラウンドへの避難と消火訓練、2、3年生は体育館で避難所設営や運営に取り組みました。生徒は市防災危機管理課の職員や防災士と協力し、テントやベッド、パーテーションの組み立て、避難者の受け付けやテントへの案内を通して、実際の避難所を想定した対応を経験しました。

体育館までの誘導を担当した3年生の久世彩葉さんは「日本語が話せない人や足を怪我して歩けない想定の人について、実際に対応できるか不安に思いました。訓練の様子を覚えて、周りを見て動けるようにしていきたいです」と表情を引き締めました。



60個のテントを協力して設営

150周年の節目を祝う

NEWS

長内小学校創立150周年記念式典



祝舞のさんさを披露する児童ら

11月1日、長内小学校で同校の創立150周年を記念した式典が開催されました。

式典には全校児童や関係者ら約300人が参加。冒頭では同校のさんさ踊り保存会が祝舞のさんさを披露しました。記念事業実行委員会の晴山良一委員長から、130周年の式典以降の歴代校長やPTA会長、記念事業への寄付企業に感謝状が贈呈されました。

6年生の知道里梨児童会長は「経験と感動を与えてくれる学校であるために、皆さんの心を合わせて奏でる楽しさを受け継いでいきたいです」と決意を新たにしました。

タスキと伝統をつなぐ

NEWS

第30回久慈もぐらんぴあ駅伝競走大会

11月2日、もぐらんぴあ周辺の周回コースで、第30回久慈もぐらんぴあ駅伝競走大会が開催されました。小学生の部から一般の部まで、6部門に市内外から53チームが参加。沿道の声援や潮風を背に受け、懸命にタスキをつなぎました。

小学生の部で優勝し個人1位にも輝いた、久慈ランニングクラブBの長内小学校6年生、嵯峨悠生さんは「初めて参加しましたが、いい記録が出せてうれしいです」とよろこびを語りました。



一斉にスタートを切る小学生、女子中学生の部の選手

各部門の結果や個人成績は、市体育協会のHPを確認ください。

